

授業科目 病理学 II

【担当教員名】 池上 喜久夫		対象学年	2	対象学科	臨床
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		○		○	
【概要・一般目標：GI0】 ・病的状態における、臓器、組織、細胞それぞれの変化を理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 各臓器における、疾病状態を説明する。 2. 疾病に陥った組織・細胞の変化を正常と対比しながら、説明する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	循環器			1-2	講義
2	呼吸器			1-2	講義
3	呼吸器			1-2	講義
4	消化器系			1-2	講義
5	消化器系			1-2	講義
6	消化器			1-2	講義
7	内分泌			1-2	講義
8	造血器			1-2	講義
9	泌尿器			1-2	講義
10	泌尿器			1-2	講義
11	運動器			1-2	講義
12	生殖器			1-2	講義
13	皮膚			1-2	講義
14	小児腫瘍			1-2	講義
15	脳・神経系			1-2	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		シンプル病理学	笹岡公伸	南江堂	2,900円＋税
		病理学 / 病理検査学	松原修、丸山隆、中田穂出美 他	医歯薬出版	2009・5,200円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 ・小テスト 30% (講義内に3回行う) ・定期試験 70%			【履修上の留意点】 講義は、教科書を中心に実施します。 参考書は、図書館に配備してあります。特定の疾患について、さらに理解を深めたい場合に利用してください。		